

早稲田大学大学院情報生産システム研究科

科目等履修生(委託・一般)募集要項

2027年度4月入学

やむを得ず入学試験の実施内容(出願期間・審査機関・試験日程/内容・合格発表日など)に変更が生じる場合があります。その際は、本研究科 Web サイトにてお知らせしますので、随時確認するようにしてください。なお、出願開始後に何らかの変更が生じた場合は、志願者に対して、出願時に登録されたメールアドレスに連絡することがありますので、出願後は随時メールも確認するようにしてください。

[科目等履修生]

○委託履修生

官公庁、外国政府、学校、研究機関、民間団体等の委託に基づき履修する者。

○一般履修生

本研究科が設置する科目の履修を希望する者。

1. 募集定員

若干名

2. 科目・単位

正規の学生の修学に妨げのない限り講義科目(基礎科目、専門科目)を履修可能です。。

半年間で履修できる科目は 14 単位まで、1 年間で履修できる科目は 28 単位までです。

修士課程における一般科目等履修生は、研究指導を履修することはできません。

博士後期課程において履修できる科目は、研究指導に限られます。

委託履修生については別途ご確認ください。

参考に 2026 年度授業科目を以下 Web サイトでご確認ください。

<https://www.waseda.jp/fsci/gips/other/2024/07/23/26338/>

※外国人留学生在が在留資格「留学」を取得するためには、**週 10 時間以上の履修が必要です。目安として、12 単位以上(2単位科目の場合は6科目以上)**を登録してください。博士後期課程の方が研究指導を履修する場合は、科目を履修しないで「留学」の在留資格を取得できます)。

※IPS 修士課程に正規生として入学した場合は、科目等履修生として取得した単位のうち、最大 14 単位までを修士課程の単位数に振り替えることができます。

※入学年度により、科目名の変更や、新設・廃止となる科目が生じる場合があります。

3. 出願資格

【修士課程科目等履修生】

以下のいずれかに該当する者が対象です。

- 大学を卒業した者、または 4 月入学の場合は 2027 年 3 月 31 日までに、9 月入学の場合は 2027 年 9 月 20 日までに卒業見込みの者
- 大学改革支援・学位授与機構により、学士の学位を授与された者、または 4 月入学の場合は 2027 年 3 月 31 日までに、9 月入学の場合は 2027 年 9 月 20 日までに授与される見込みのある者
- 外国において通常の課程による 16 年の学校教育を修了した者、または 4 月入学の場合は 2027 年 3 月 31 日までに、9 月入学の場合は 2027 年 9 月 20 日までに修了見込みの者
- 外国の大学やその他の外国の学校において、修業年限が 3 年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者、または 4 月入学の場合は 2027 年 3 月 31 日までに、9 月入学の場合は 2027 年 9 月 20 日までに授与される見込みのある者
- 文部科学大臣の指定した者
- 大学に 3 年以上在学し、または外国において学校教育における 15 年の課程を修了、または 4 月入学の場合は 2027 年 3 月 31 日までに、9 月入学の場合は 2027 年 9 月 20 日までに修了見込みの者で、本研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、4 月入学の場合は 2027 年 3 月 31 日までに、9 月入学の場合は 2027 年 9 月 20 日までに 22 歳に達する者

※ a と f の「大学」は日本の文部科学省に認可された大学を指します。

※大学卒業までに 16 年を要しない国で教育を受けて大学を修了した者、または上記 f,g に該当するかどうかについては、出願期間開始前までに本研究科アドミッションズ・オフィスにお問い合わせの上、入学願書(様式 1)と学力や業績を証明する資料(卒業証明書、成績証明書、経歴書、研究業績書、特許など)を送付してください。

※中国の大学の専科(3 年制)の卒業生には出願資格はありません。ただし、専科を卒業後に本科を卒業して 16 年の学校教育を修了した場合は出願を認めます。

※特に成績優秀者に対し 3 年修了時からの飛び入学もあります。出願期間開始前までに本研究科アドミッションズ・オフィスまでお問い合わせください。この場合、年齢が 22 歳未満の者も対象となります。

【博士後期課程科目等履修生】

以下のいずれかに該当する者が対象です。

- 修士または修士(専門職)もしくは法務博士(専門職)の学位を得た者、または4月入学の場合は2027年3月31日までに、9月入学の場合は2027年9月20日までに修得見込みの者
- 外国において修士もしくは修士(専門職)の学位またはこれに相当する学位を得た者、または4月入学の場合は2027年3月31日までに、9月入学の場合は2027年9月20日までに修得見込みの者
- 文部科学大臣の指定した者
- 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者、または4月入学の場合は2027年3月31日までに、9月入学の場合は2027年9月20日までに修得見込みの者
- 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士または修士(専門職)もしくは法務博士(専門職)の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、4月入学の場合は2027年3月31日までに、9月入学の場合は2027年9月20日までに24歳に達する者(博士5年一貫コースの前半2年を修了した者を含む)。

※ a は日本において得た、または取得見込の学位を指します。

※ e に該当するかどうかについては、出願期間開始前までに本研究科アドミッションズ・オフィスにお問い合わせの上、入学願書(様式1)と学力や業績を証明する資料(卒業証明書、成績証明書、経歴書、研究業績書、特許など)を送付してください。

本学(学校法人早稲田大学が設置する早稲田大学その他の学校をいう。以下同じ。)の教員は、本学の学籍を有することができませんので注意してください。ただし、規程上認められている場合もありますので、不明点がある場合は所属箇所事務所を通じて本部にお問い合わせください。

4. 在籍可能期間

1学期間(半年)、または2学期間(1年)

- ・春学期のみ科目を履修する場合の在籍期間: 4月1日～9月15日
- ・秋学期のみ科目を履修する場合の在籍期間: 9月21日～翌年3月15日

〔留学生への注意事項〕

外国人留学生は、在留資格上の制約により、本学に科目等履修生として在学できる期間は1年間のみです。1年間在学する場合は、学期毎に出願し合格しなければなりません。

また他大学で科目等履修生として在学した場合、次年度に本学の科目等履修生になることを希望しても、出入国在留管理局による在留資格の変更・更新の許可は非常に困難です。詳細は出入国在留管理局にご確認ください。なお、登録した科目の履修授業時間が1週間で10時間に達しない場合は、「留学」の在留資格を取得できません。履修登録にあたっては、目安として 12単位以上(2単位科目の場合は6科目以上) を登録してください。

外国人留学生の方は、不明な点があれば出願前に情報生産システム研究科事務所までご相談ください。

E-mail: gakumu-ips@list.waseda.jp

5. 選考料

30,000 円 ※出願期間内に選考料の支払いを済ませてください。

6. 選考料の支払い方法

以下の支払方法のうち、いずれかを選んで振り込んでください。支払期間外の選考料納入は認めません。

1) コンビニエンスストアでのお支払いの場合

- ・入学検定料は最寄りのコンビニエンスストアで支払ってください。
- ・コンビニエンスストアでの支払いに際しては、事前にパソコンもしくは携帯電話等によりインターネット上の「入学検定料コンビニ支払いサイト」(<https://e-shiharai.net/>)にアクセスをして、所定の申込手続を完了させる必要があります。
- ・支払い終了後、出願者の氏名、支払日、支払金額を含んだ『入学検定料・選考料取扱明細書』の「収納証明書」のコピーを他の出願書類とあわせて郵送してください。支払い方法の詳細は、下記 URL より「早稲田大学コンビニエンスストアでの検定料払込方法」を参照してください。
- ・支払は、土日・祝日を問わず、24時間いつでも可能です(納入最終日は「Web サイトでの申込み」は 23:00 まで、店頭端末機での操作は 23:30 までとなります)。

※家族・知人が代理で手続する場合でも、必ず出願者本人の情報を入力するようにしてください。

※コンビニエンスストアでの支払いが困難な方は、事前に本研究科まで連絡してください。

【早稲田大学 コンビニエンスストアでの検定料払込方法】

<https://www.waseda.jp/fsci/gips/assets/uploads/2025/04/a5456ea30e37c5a1a8d9d5a277b1e8d8.pdf>

2) クレジットカード・中国オンライン決済の場合

- ・クレジットカード・中国オンライン決済での支払いに際しては、パソコンもしくは携帯電話等により「インターネット上の支払サイト」(<https://e-shiharai.net/card/>)にアクセスして所定申込手続を完了させる必要があります。
- ・支払い終了後、『入学検定料・選考料取扱明細書』の「申込内容照会結果」を印刷したものを他の出願書類とあわせて郵送してください。支払い方法の詳細は、下記URLより「早稲田大学クレジットカード・銀聯カードでの検定料払込方法」を参照してください。

※支払いは、土日・祝日を問わず、24 時間いつでも可能です。(納入期間最終日は、日本時間 23:00 までにカード決済を完了させてください)

※支払いに使用するカードは志願者本人以外の名義でも構いません。ただし、家族・知人が代理で手続する場合でも、「基本情報」には必ず志願者本人の情報を入力するようにしてください。

【早稲田大学 クレジットカード・銀聯カードでの検定料支払方法】

<https://www.waseda.jp/fsci/gips/assets/uploads/2025/04/f8b39e7941b01439e56e79d9c3378010.pdf>

e-shiharai.net カテゴリ選択	
第一選択	情報生産システム研究科
第二選択	2027 年 4 月入学
第三選択	科目等履修生
第四選択	(例) 科目等履修生 4 月入学 30,000 円

3) 日本国外から送金する場合

金融機関で選考料30,000 円に円為替手数料2,500 円を加算した額面32,500 円を、次の要領に従って海外の金融機関より送金してください。現地金融機関において、別途振込銀行手数料がかかる場合や、第三の金融機関を経由する際の手数料は、32,500 円とは別に窓口で支払ってください。また、外国送金依頼書のコピーを他の出願書類とあわせて郵送してください。

送金種類 (Type)	電信送金 (Telegraphic Transfer)
支払方法 (Payment method)	通知払 (Advise and Pay)
振込銀行手数料 (Bank Transfer Fee)	依頼人負担 (Payer's Responsibility)
円為替手数料 (Lifting Charge)	受取人負担 (Payee's Account)
送金金額 (Amount)	32,500円 (選考料30,000円 + 手数料2,500円)
送金目的 (Purpose)	選考料 (Screening Fee)
連絡事項 (Message)	志願者本人の英字氏名 (Applicant's name in English)
送金先 (Bank information)	銀行名 (Bank name) : 三菱UFJ銀行 (MUFG Bank, Ltd.) 支店名 (Branch) : 江戸川橋支店 (Edogawabashi Branch) 口座番号 (Account number) : 0035967FKK 受取人 (Beneficiary) : 早稲田大学 (Waseda University) 銀行住所 (Bank address) : 〒162-0825 東京都新宿区神楽坂3-7 (3-7, Kagurazaka Shinjuku-ku Tokyo 1620825, Japan) スウィフトコード (Swift code) : BOTKJPJT

◎送金の際、送金目的を選考料とし、連絡事項に志願者本人の名前を必ず記入してください。

〈注意〉現金・小切手等による入学検定料の送金は認められません。また、送金の際は他の出願者分と合算して振り込まないでください。

◎口座番号「0035967FKK」の前後にアルファベット(“ORDINARY DEPOSIT” や“A/C No.”)を記載しないようお願いします。

7. 選考料の免除

次のいずれかに該当する場合は、選考料が免除となります。詳細は情報生産システム研究科事務所 (E-mail: koho-ips@list.waseda.jp) までお問い合わせください。

- ① 本学の大学院の正規学生であった者が、引き続き科目等履修生として入学を志願する場合。
- ② 大学院の正規学生としての入学試験に不合格となった者が、同じ研究科の科目等履修生として志願した場合 (科目等履修生の選考に当たり筆記試験が行われる場合を除く。)
- ③ 本学大学院研究科への出願時点で国費外国人留学生として採用されることが決定している者が、科目等履修生として入学を志願する場合。
- ④ 科目等履修生が、引き続き同じ研究科の科目等履修生として入学を志願する場合。なお、この場合、選考料が免除される期間は、選考料を支払って科目等履修生として入学した年度の翌年度と翌々年度の2年間に限ります (①の場合を除く)。

＜特定国からの志願者に対する入学検定料免除措置制度＞

以下の1. に掲げる条件に合致する出願者は、本人からの申請に応じて入学検定料を免除します。

1. 適用条件

下記の対象国に居住し、かつ対象国の国籍を有する者。

*居住国と国籍は同一の国である必要はありません。

*重国籍の場合は、いずれの国籍も前項の国に該当している必要があります。

2. 免除申請手続

出願書類として提出を求めている入学検定料支払証明書の代わりに以下の書類を提出してください。

1) 検定料免除措置申請書(所定様式:[ダウンロード](#))

2) パスポートのコピー(本人に関する記載事項の全ての欄)

3. 注意

1) 出願期間終了後の申請はいかなる理由でも受け付けません。

2) 本免除申請をする場合は、検定料を支払う必要はありません。誤って支払ってしまった場合、入学検定料の返還は行いませんのでご注意ください。

3) 万が一、申請者が本免除措置の対象とならない場合や、虚偽の申請があった場合は、その事実が判明した時点で出願自体を取り消すことがあります。

【対象国】

アフガニスタン、アンゴラ、バングラデシュ、ベナン、ブルキナファソ、ブルンジ、カンボジア、中央アフリカ、チャド、コモロ、朝鮮民主主義人民共和国、コンゴ民主共和国、ジブチ、エリトリア、エチオピア、ガンビア、ギニア、ギニアビサウ、ハイチ、キリバス、ラオス、レソト、リベリア、マダガスカル、マラウイ、マリ、モザンビーク、ミャンマー、ネパール、ニジェール、ルワンダ、セネガル、シエラレオネ、ソロモン諸島、ソマリア、南スーダン共和国、スーダン、シリア・アラブ共和国、タンザニア、東ティモール、トーゴ、ツバル、ウガンダ、イエメン、ザンビア

*OECD/DACが発行するODA受給国リストに掲載される「Least Developed Countries」「Low Income Countries which are not LDCs」の認定国

8. 出願手続

出願方法	【国内出願】	【国外出願】
	志願者の国籍に関わらず、日本国内に居住している者が日本国内から願書を提出する方法。	志願者の国籍に関わらず、日本国外に居住している者が海外から願書を提出する方法。
出願期間	2026年11月9日(月) ～ 2026年11月20日(金)(必着)	
提出方法	郵送	
提出先 開所時間	〒808-0135 福岡県北九州市若松区ひびきの2-7 早稲田大学情報生産システム研究科事務所 入試係 TEL: 093-692-5017 午前10:00～午後4:00(土日祝、大学の定める休日を除く)。	

※出願書類受領連絡等はい行いませんので、出願者が郵便追跡サービスを利用して確認してください。

＜出願書類一覧＞

一度受理した書類は返還しません。一度提出した書類のコピーもできません。

本学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為認定の対象となります。不正行為と認められた場合、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、その場合も提出された書類・資料等および選考料は返還しません。

No.	出願書類	提出対象者
①	入学願(出願書類ダウンロード: PDF , Word)	全志願者
②	以下のいずれか(全学位課程、原本、コピー不可) 卒業生→卒業(修了)証明書 在学生→卒業(修了)見込証明書 or 在学証明書	全志願者* *中国本土の大学卒業(見込)者を除く
③	Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate ※CSSD から本研究科事務所へ直送されたもの	中国本土の大学卒業生
④	Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate ※CSSD から本研究科事務所へ直送されたもの	
⑤	Online Verification Report of Student Record ※CSSD から本研究科事務所へ直送されたもの	中国本土の大学卒業見込者
⑥	成績証明書(全学位課程、原本、コピー不可)	全志願者
⑦	英語能力の証明書	全志願者
⑧	日本語能力の証明書	資格保有者のみ
⑨	選考料等振込証明書	全志願者
⑩	パスポートのコピー	国外出願の外国籍志願者のみ
⑪	在留カードまたは特別永住者証明書の両面コピー	在留資格を有する国内出願の外国籍志願者のみ
⑫	委託書	委託履修生のみ

*出願時に、本入試要項記載の出願資格を満たすために大学入学資格取得見込の証明書を提出された方につきましては、入学手続時に、その資格取得を証明する書類を提出してください。入学試験に合格されても、入学までにその資格取得の証明書を提出できない(大学入学資格を満たすことができない)場合は、入学を認められませんので注意してください。

＜各出願書類の注意事項＞

①入学願(日本語もしくは英語で出願者本人が作成し、黒か青のボールペンで記入)【返却不可】

カラー写真1枚(入学願に貼付)

1. 出願時から3ヶ月以内に撮影したカラー写真(タテ4:ヨコ3の比率・上半身・正面・無帽・無背景・枠なし・写真用紙に印刷されたもの)を用意し、裏面に氏名を記入のうえ、所定欄に全面糊付けしてください。なお後述のとおり、入学手続時には出願時と同じ写真のデータ版をアップロードすることとなりますので、データ版もあらかじめ取得し、大切に保管しておいてください。
2. マフラーやサングラスなどを着用したままで撮影された写真は受け付けません。ただし、医療上、宗教上の理由で帽子等を着用した写真を提出したい場合は、出願に先立ち、お問合せください。
3. 顔写真には加工・修正を施さないでください。
4. スマートフォン等で個人が撮影・印刷された写真は受け付けません。必ず証明写真(スピード写真可)で撮影してください。
5. 入学手続時に学生証用の写真を別途アップロードすることとなりますが、その際は出願時と同じ写真を使用してください。なお入学手続時にアップロードした写真は学生証のほか、学内諸手続における本人確認および学内の各種 Web サービス等に本人情報として登録しますので、あらかじめご了承ください。

提出書類の偽造・虚偽(顔写真の加工・修正等)が判明した場合、不正行為認定の対象となります。

②卒業/修了(見込)証明書または在学証明書(原本/日本語もしくは英語)【返却不可】

下表にて必要な証明書を確認し、各証明書の原本を提出してください。

出身大学	在学区分	必要な証明書
・本学 ・本学以外の日本の大学 ・中国本土を除く海外の大学	卒業生	卒業証明書
	在学生	卒業見込証明書 または 在学証明書
中国本土の大学	卒業生	後述の③、④を参照してください
	在学生	後述の⑤を参照してください

※原本のみ可(コピー不可)。各証明書の原本を提出できない場合は、代替として、各証明書のコピーにオリジナルの大学印が押印された書類は可とします。

※在学中の場合で、卒業見込証明書が発行されない場合、在学証明書を提出してください。

※中国本土の大学卒業(見込)者は本証明書の提出は不要です。以下③④または⑤を提出してください。

※本学発行の各種証明書を提出する場合、紙媒体の証明書(原本)を提出してください。デジタル証明書の提出は認めません。

- ・再発行可能な卒業(修了)証明書(Certificate of Graduation)を提出してください。再発行されない「卒業(修了)証書」や「学位記/Diploma」を提出しないでください。
- ・学士・修士・博士等の複数の学位課程に在籍されたことがある場合は、「全て」の課程の卒業/修了(見込)証明書または在学証明書を提出してください。
- ・卒業(修了)見込証明書は卒業(修了)見込日が記載されているものを提出してください。何らかの理由で各証明書の原本を提出できない場合は、代替として、各証明書のコピーにオリジナルの大学印が直接押印された書類は可とします。
- ・成績証明書に「取得学位名」「学位取得日」が記載されている場合は、卒業証明関連の書類を提出いただく必要はありません。また、卒業(修了)証明書と成績証明書が同一となっている証明書(成績・卒業証明書等)は両書類の代替とできます。
- ・改姓等により出願書類と証明書の氏名が異なる場合は、改姓等の事実が確認できる戸籍抄本等の公的機関が発行した証明書も提出してください。

③Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate

④Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate

(CSSD からの直送のみ可/英語のみ可/中国語不可)【返却不可】

- ・中国本土(香港・台湾・マカオを除く)の大学(学部・大学院)を卒業(修了)した者は提出してください。
- ・CSSD から直送された 英語版のみ受理します。CSSD (CHESICC) から本研究科事務所(koho-ips@list.waseda.jp)へメールで直送されるよう手配してください。詳細は CSSD (CHESICC) の Web ページ(<https://www.chsi.com.cn/en/>)で確認してください。
- ・必ず出願期間締切日までに本研究科事務所へ届くよう、余裕を持って準備してください。
- ・出願者本人が受領し、本研究科事務所へ転送したものは不可。
- ・博士後期課程志願者は大学学部・大学院両方の各種証明書を提出してください。
- ・学士・修士・博士等の複数の学位課程に在籍されたことがある場合は、「全て」の課程のものを提出してください。

⑤Online Verification Report of Student Record

(CSSD からの直送のみ可/英語のみ可/中国語不可)【返却不可】

- ・出願時点において 中国本土(香港・台湾・マカオを除く)の大学(学部・大学院)を卒業(修了)見込者のみ提出してください。
- ・CSSD から直送された 英語版のみ受理します。CSSD (CHESICC) から本研究科事務所(koho-ips@list.waseda.jp)へメールで直送されるよう手配してください。詳細は CSSD (CHESICC) の Web ページ(<https://www.chsi.com.cn/en/>)で確認してください。
- ・必ず出願期間締切日までに本研究科事務所へ届くよう、余裕を持って準備してください。
- ・出願者本人が受領し、本研究科事務所へ転送したものは不可。
- ・なお、合格後、入学手続時には、以下の提出が必要となります。
Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate
Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate

⑥成績証明書(原本/日本語もしくは英語)【返却不可】

原本のみ可(コピー不可)。各証明書の原本を提出できない場合は、代替として、各証明書のコピーにオリジナルの大学印が押印された書類は可とします。

下表を確認の上、必要な「全て」の成績証明書をご提出ください。学士・修士・博士等の複数の学位課程に在籍されたことがある場合は、それぞれの課程の証明書をご提出ください。

学歴状況	必要な成績証明書
大学学部卒業生	卒業時の成績証明書を提出してください。
大学学部在学学生(卒業見込者)	その時点での最新の成績証明書を提出してください。合格後、入学手続を行う際に、成績証明書の最終版を提出いただく必要があります。
大学学部卒業後、大学院を修了した方、または、大学院在学中の方	大学学部と大学院両方の成績証明書を提出してください。
大学学部・大学院時代に留学をした方	留学中に取得した単位を卒業単位に算入したが、出身大学発行の成績証明書に留学時に取得した科目名およびその成績が記載されていない場合は、留学先機関発行の成績証明書を提出してください。
編入学をした方	編入前と編入後、両方の成績証明書を提出してください。

- 全てのページに志願者氏名の記載、学校印が必要です。学部以上在学中の全学年を含む全ての成績証明(原本)を提出のこと。
- 発行日付記載のものを提出してください。
- 大学、大学院在学中に留学し、留学中に取得した単位を卒業単位に算入したが、出身大学発行の成績証明書に留学時に取得した科目名およびその成績が記載されていない場合は、留学先機関発行の成績証明書を提出してください。
- 中国本土の大学出身者は、CSSD (CHESICC)発行の“Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript”の提出も認めます。CSSD (CHESICC) から本研究科事務所(koho-ips@list.waseda.jp)へメールで直送されるよう手配してください。詳細はCSSD (CHESICC) のWeb ページ(<https://www.chsi.com.cn/en/pvr/>)で確認してください。
- 証明書のコピー(大学印が直接押印されていないもの)ならびに公証書での提出は認めません。

⑦英語外部試験のスコアレポート【返却不可】

出願受付開始日から**2年以内**に受験した以下のいずれかの英語外部試験スコアレポートを提出してください。点数の制限はありません。

※英語を第一公用語とする国の出身者は英語能力の証明書の提出は必要ありません。

※英語を第一公用語とする国の教育課程を卒業(修了)した者または卒業(修了)見込みの場合は英語能力の証明書提出は免除されます。

※指導媒体が英語である教育課程(英語を第一公用語とする国の教育課程を除く)を卒業(修了)した者は、公式の英語外部試験スコアレポートを提出するか、出身校での指導媒体が英語であることを証明する大学発行の公式文書を提出してください。

※指導媒体が英語である教育課程(英語を第一公用語とする国の教育課程を除く)を卒業(修了)見込みの場合は、入学日の前日(9月20日または3月31日)までに当該大学の英語学位プログラムで学位を取得したことを証明する大学発行の公的証明書を同封してください。

対象となる英語外部試験	提出方法
TOEIC L&R	【日本国内で受験したテストのみ】 ※通常、デジタル公式認定証は試験日から19日後に発行可能となります。出願期日に間に合うTOEICの試験日程をよくご確認ください。 以下、2つを出願期日までに完了していること。 ① TOEIC申込サイトトップページの「テスト結果」の右下にある「大学・企業等へのスコア提出」をクリックし、提出先団体選択で申請コード”00019706”(早稲田大学大学院情報生産システム研究科)を入力し、提出する公開テストのスコアを選択の上、提出。※提出方法の詳細は以下を参照すること。 https://www.iibc-global.org/toEIC/test/lr/guide04/score2.html ② 「TOEIC 申込サイトよりダウンロード可能なデジタル公式認定証のPDFを印刷したもの」を、他の出願書類と合わせて提出。 【受付不可】 以下のスコアは提出を認めません。 ・日本国外で受験したTOEICスコア ・TOEIC IPテストのスコア ・「公開テスト スコア確認サービス」(現時点で日本国内でのみ実施)を利用して提出できないスコア
TOEFL iBT	※TOEFL iBTを受験後、必ずETSから早稲田大学へOfficial Score Reportの直送手配を行ってください。 以下3つを出願期日までに完了していること。 ① Test Taker Score Report (ETSアカウントの個人ページよりダウンロード可能なPDFを印刷したもの)を他の出願書類と合わせて出願期日までに提出。 ② Official Score Report (公式スコアレポート)の大学への直送手配を行う。 その際、Institution (DI) code ”C804”、Department code は選択自由。該当するものが無い場合は“99”を選択。 ③ 大学への直送手配を行った事がわかる画面のスクリーンショットを印刷して他の出願書類と合わせて出願期日までに提出。 ※Test Taker Score Report を出願期日までに提出していれば、Official Score Report が出願期間外に到着したとしても出願は認められます。 ※「TOEFL iBT Home Edition」は不可。 ※「MyBest Scores」は採用しません。

対象となる英語外部試験	提出方法
IELTS Academic	※IELTS Academicを受験後、早稲田大学へスコアデータの直送手配を行ってください。 以下3つを出願期日までに完了していること。 ①Test Report Form（コピー可）を他の出願書類と合わせて出願期日までに提出。 ②スコアデータの大学への直送手配を行う。直送先は以下のとおり指定。 (1)Institution : Waseda University - Graduate School of Information, Production and Systems (IPS) (2)Department : IPS Office (3)Address : 2-7 Hibikino, Wakamatsu-ku, Kitakyushu, Fukuoka 808-0135 (4)Delivery Method : Electronic Score Delivery ※ (3) は、電子送付のため原則不要ですが、試験団体の指示により入力必須となっている場合のみ入力してください。 ※ (4) は、テストセンターにより「備考欄」への記載となる場合があります。 ③大学への直送手配を行った事がわかる画面のスクリーンショットを印刷して他の出願書類と合わせて出願期日までに提出。 ※対象スコアは Overall Band Score。 ※「IELTS Online」は不可。 ※「IELTS One Skill Retake」は不可。
実用英語技能検定（英検）	英検受験後、以下のとおり提出してください。 ① CSEスコア等の点数が確認できる成績表（コピー可）を、他の出願書類と併せて出願期日までに提出してください。 ② 英検公式サイトより、英検デジタル証明書（共有キーおよびカナ氏名の入力による提出）を提出してください。 ※級のみが記載された合格証明書は認めません。

※各英語外部試験の実施状況、実施日およびスコアレポート取得可能日等について、ご自身でよくご確認の上、余裕を持って受験するようにしてください。

※上記に該当しない英語外部試験のスコアレポートを提出した場合は出願が無効となります。TOEIC IP、TOEIC S&W、TOEIC Bridge、TOEFL ITP、TOEFL PBT、IELTS General Training 等のスコアレポートは提出できませんので、ご注意ください。

※自宅受験が可能な試験（TOEFL iBT Home Edition、TOEFL iBT Paper Edition、IELTS Online 等）は受理できませんので、ご注意ください。

⑧日本語能力に関する証明書 *有資格者のみ【返却不可】

日本語能力に関する証明書をお持ちの場合は以下を提出してください。有効期限および点数の制限はありません。

- ・日本語能力試験（JLPT）：日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書（JAPANESE-LANGUAGE PROFICIENCY TEST CERTIFICATE OF RESULT AND SCORES）を当研究科へ直送するようテスト実施団体へ依頼してください。受験したテスト結果しかお持ちでない場合は日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書原本を郵送してください。
- ・日本語能力認定書（CERTIFICATE JAPANESE-LANGUAGE PROFICIENCY）は日本語能力に関する証明書として受理できませんので、ご注意ください。

⑩パスポートのコピー（日本国籍を有しない国外出願者のみ）

未取得者および申請中の場合は、取得後すぐに本研究科事務所（E-mail: koho-ips@list.waseda.jp）までEメールでご提出ください。

⑪在留カード または特別永住者証明書の両面コピー（既に日本における在留資格を有する国内出願の外国籍志願者のみ）

日本国籍を持たない国内出願者は「在留カード」または「特別永住者証明書」の両面のコピーを提出してください。いずれも有していない場合は、志願者の顔写真と在留資格等の個人情報を含むパスポートのページのコピーを、在留期間を更新中の場合は、更新手続き中であることを証明する書類をご提出ください。

9. 出願書類および選考料の返還について

一度提出した書類および納入した選考料は原則として、返還いたしません。ただし、下記のケースに該当する場合には、選考料に限り返還いたします。該当する方は本研究科事務所（E-mail: koho-ips@list.waseda.jp）までご連絡ください。

- 1) 選考料を支払ったが、出願書類を提出しなかった。
- 2) 選考料を支払ったが、出願締切後に出願書類を提出した。
- 3) 選考料を支払い、出願書類を提出したが、出願書類の不備や出願資格を満たしていない等の理由により、出願が受理されなかった。

なお、クレジットカードにより入学検定料、選考料を納入された場合や、日本国外の金融機関口座へ選考料を返還する場合、返還に伴い発生する手数料等は志願者の負担となります。

10. 受験票の発送

出願書類一式の提出を確認し、出願を受理した志願者には、受験票を発行のうえメールにて送付します。

※受験票は、選考合格後の入学手続から学生証交付まで必要となる場合がありますので、大切に保管してください。

11. 選考・合格者発表

	国内出願/ 国外出願
選考方法	書類審査
合格者発表	2026年12月15日(火) 入学願に記載のメールアドレスに合否結果を送ります。 また、合格者には、入学手続書類を送付します。

12. 入学手続

所定の期間内に入学手続料(聴講料、研究指導料)の納入、入学手続書類提出、Web 入学手続の全てを完了することにより、入学手続が完了します。

	国内出願/ 国外出願
入学手続期間	2026年12月15日(火) ～ 12月24日(木) 必着
提出方法	郵送
提出先・ 開所時間	〒808-0135 福岡県北九州市若松区ひびきの 2-7 早稲田大学情報生産システム研究科事務所 入学手続係 TEL: 093-692-5017 午前 10:00～午後 4:00(土日祝、大学の定める休日を除く)
学費等	【聴講料】2 単位につき 146,200 円(修士課程のみ) 【研究指導料】 研究指導を受ける場合は、1 学期につき次の研究指導料を納入する必要があります。 ・修士課程 365,500 円(一般科目等履修生には適用されません。) ・博士後期課程 226,750 円 ※一度納入した学費等は、原則として返還しません。ただし、やむを得ない事情により入学を辞退する場合や、入学までに入学資格を満たさなかった場合には、学費等の返還の対象となります。手続方法等、詳細については、合格者に送付される「入学手続の手引き」をご参照ください。
入学時期	2027年4月1日

13. 在留資格「留学」の取得について(外国人学生の方のみ)

在留資格についての Web サイト：

早稲田大学留学センター (CIE) <http://www.cie-waseda.jp/visastatus/jp/index.html>

早稲田大学大学院情報生産システム研究科 (IPS) <https://www.waseda.jp/fsci/gips/applicants/visa/>

早稲田大学への入学を許可された外国学生は、在留資格「留学」を申請することができます。

「短期滞在」の在留資格で大学に在籍することはできませんので注意してください。以下の(1)～(6)をよく読んで、いずれかに該当する方は在留期間更新や在留資格変更、在留資格認定証明書交付申請など必要な在留手続を行ってください。
在留手続を行うには第1次入学手続き(入学手続料納入および入学手続書類の提出)と第2次Web入学手続きを完了していることが必要です。手続きに「入学許可書」が必要な場合は、第2次入学手続きが完了した後、希望者に対し当研究科で発行します。

(1) 「留学」の在留資格を有している場合

現時点ですでに「留学」の在留資格を有している場合は、必要に応じて「在留期間更新許可申請」を行ってください。手続に関する詳細は、早稲田大学留学センターの在留資格のWebサイト内、「入学前の方」の「[「留学」の在留資格を持っている方](#)」を参照してください。

(2) 「短期滞在」の在留資格を有している場合

現時点で「短期滞在」の在留資格を有している場合は、原則として一度国外へ出て「留学」の在留資格を申請する必要があります。「留学」の在留資格の申請方法については、「(4) 在留資格を有していない場合」を参照してください。

(3) 上記以外の在留資格を有している場合

現在の在留資格に該当する活動が終わる場合は、「留学」の在留資格に変更が必要です。「家族滞在」など、状態が変わらない場合は必要に応じて在留資格を変更してください。手続に関する詳細は、早稲田大学留学センターの在留資格のWebサイト内、「入学前の方」の「[「留学」以外の在留資格を持っている方](#)」を参照してください。

【注】在留期間更新許可申請および在留資格変更許可申請には、早稲田大学の押印のある書類が必要です。出入国在留管理局に申請する前に、申請書、入学許可書およびその他申請に必要な書類を大学に提出する必要がありますので注意してください。

(4) 在留資格を有していない場合

在留資格を申請するには、まず日本国内の出入国在留管理局に「在留資格認定証明書」(Certificate of Eligibility = COE)を申請する必要があります。早稲田大学では**入学手続を完了した国外居住の外国籍学生に限り**、本人に代わって出入国在留管理局にCOEの代理申請を行います。代理申請後、COEが出入国在留管理局より交付され当研究

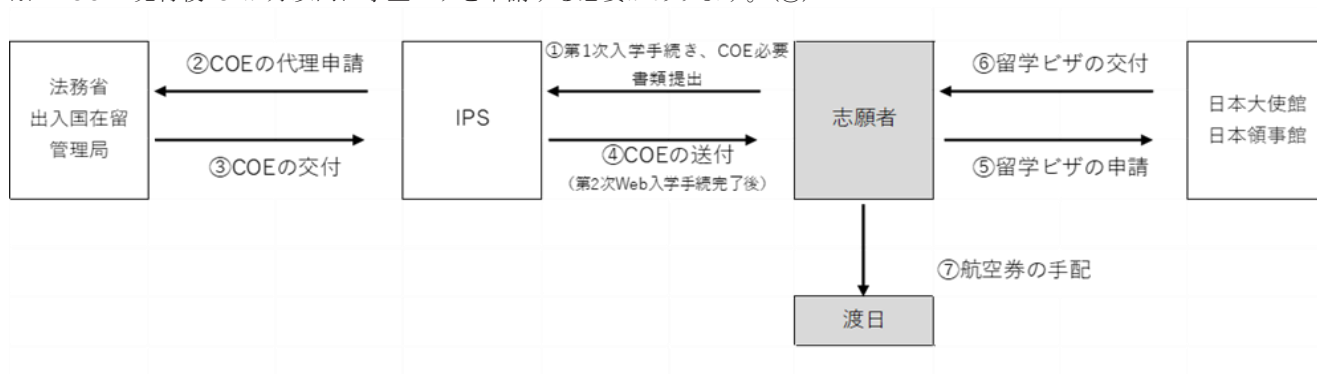
科に送付されましたら、当研究科から申請者に送ります。COEを受け取った後は、国籍を有する国または居住国の日本大使館もしくは領事館にパスポートとともに持参し、「留学」ビザ（査証）を申請してください。COEの有効期間は3か月です。ビザを取得した後、COEの有効期間内に渡日する必要があります。出入国在留管理局での審査には2か月程度を要しますので、申請が入学直前にならないよう注意してください。

【注】代理申請は、代理申請は、第1次入学手続き（入学手続料納入および入学手続書類の提出）を完了しないと行いません。希望者は、すみやかに第1次入学手続きを済ませ、早急に手続きを行ってください。

【注】代理申請に必要な書類と送付先については、合格者にお知らせします。

【留学ビザ取得までの流れ（①→⑦）】

- ※ 留学ビザ交付にかかる日数は大使館、領事館によって異なり、場合によっては3週間ほど要します。
- ※ 当研究科にCOE申請書類を提出後、申請予定の日本大使館・領事館へ連絡して、おおよその所要日数を把握しておいてください。
- ※ COE 発行後 3 か月以内に学生ビザを申請する必要があります。（⑤）



（5）在留資格の取得、変更（自己申請）

〈査証免除／短期滞在の資格で入国している場合〉

査証免除／短期滞在（観光、商用、知人・親族訪問等90日以内の滞在で報酬を得る活動をしない場合）で入国した場合、原則として一度出国し、国籍を有する国または居住国の日本大使館・領事館でCOEを提出し、留学ビザを取得してから再入国してください。しかしながら、入学試験日が年度末（2月末、3月）でCOEの交付が遅く、新学期前に帰国が難しい場合は、COEが発行されたら、出入国在留管理局で資格変更許可申請を行うことは可能です。ただし、例外的な申請となりますので、在留資格の変更が許可されない場合もあります。在留資格審査は出入国在留管理局が行うため、審査の期間や結果について、本学は一切責任を負いません。

【注】30日以内の短期滞在の資格の場合、日本での資格変更はできませんので、一度出国し、国籍を有する国または居住国の日本大使館・領事館でCOEを提出し、留学ビザを取得してから再入国してください。

（6）その他注意事項

- ・早稲田大学大学院情報生産システム研究科が代理申請を行う在留資格は「留学」のみです。その他の在留資格を申請する場合は、自身で出入国在留管理局に申請してください。
- ・必要に応じて、出入国在留管理局から追加書類を要求されることがあります。
- ・事情により早稲田大学への入学を辞退する場合は、至急当研究科事務所にお知らせください。また、他大学にも合格した場合、COEの交付申請が重複しないように注意してください。重複している場合、COEは交付されません。
- ・日本国籍を有する場合は、COEを申請できません。
- ・在留資格審査は出入国在留管理局が行うため、交付が遅れる場合や不許可となった場合、航空券の違約金等、本学は一切の責任を負いません。渡航手配は慎重に行ってください。
- ・在留資格「留学」の手続に関しては早稲田大学大学院情報生産システム研究科(E-mail: gakumu-ips@list.waseda.jp)へ問い合わせてください。

■入国前結核スクリーニング制度について

フィリピン/ベトナム/インドネシア/ネパール/ミャンマー/中国の国籍を有する志願者は、在留資格認定証明書（COE）の申請時に、通常の申請書類に加えて、結核を発病していないことを証明する「結核非発病証明書」の提出を求められます。国によって適用開始時期が異なりますので、対象国の国籍を有する方は、以下の資料で詳細を必ずご確認ください。

<https://www.waseda.jp/inst/cie/news/40765>

不正行為について

早稲田大学では、入学試験を厳正に実施し、全ての受験者が公平・公正に受験できるよう、適切な受験環境の保持に努めています。本学入学試験の受験に際しては、以下に定める注意事項を熟読のうえ、真摯な態度で試験に臨んでください。

1. 本学に提出した書類・資料、提供した情報等(以下、「本提出書類等」といいます。)に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為認定の対象となります。
2. 不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。これらに応じない場合、不正行為を自認したものとみなします。
 - ・本提出書類等につき、その真正性等を確認するために、本学が発行元・提供元または論文審査機関等に対して、本提出書類等を提供して問合せをすること。出願者は本提出書類等を本学に提出または提供したことをもって、本学がこの問合せを行うことに同意したものとします。
3. 不正行為と認められた場合、次のような対応をとります。
 - ・当該年度における本学の全ての入学試験の受験を認めないこと(入学検定料は返還しない)。
 - ・当該年度における本学の全ての入学試験の結果を無効とすること。なお、入学後に不正行為と認められた場合は、本学規程に基づき入学取消とします。

大学が極めて悪質かつ重大であると判断した不正行為については、警察への通報や不正行為者の在籍(出身)校・保護者等への報告を行う場合があります。

【研究計画書および論文報告書等の作成に関する注意事項】

志望理由書や研究計画書等は、志望する本研究科に自分自身について説明する機会となりますので、ご自身で作成してください。生成 AI を使用してこれらの書類を作成し、自分で書いたものとして提出した場合、不正行為とみなされる可能性や、選考上の評価に影響を及ぼす可能性があります。

その他特記事項

1. 個人情報の取り扱いについて

本学では、志願時に収集した個人情報(住所・氏名・生年月日等)を、入学試験実施、合格者発表、入学手続およびこれに附随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。また、上記業務の全部又は一部を委託する場合があります。

その場合、委託先に対し、契約等により、必要かつ適切な管理を義務付けます。なお、個人が特定されないように統計処理した個人情報、大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用します。あらかじめご了承ください。

2. 性別情報・GS (Gender & Sexuality) の共通理念について

本学では、入学試験の円滑な実施と入学手続の必要上、合理的理由があると判断される必要最小限に留め、戸籍上の性別情報を収集しています。性別情報が可否に影響を及ぼすことは一切ありません。 <https://www.waseda.jp/inst/diversity/support/sexual-minority/>

3. 受験・就学上の配慮について

障がいや疾病等により、受験・就学に際して配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、本研究科までお問合せください。また、大きな病気やけがのため、受験に支障をきたす恐れがある場合、あるいは出願後にそのような状態になった場合でも、速やかにお問い合わせください。

4. 免責事項

本学では、入学試験の実施に際し、以下のような対応をとることがあります。あらかじめご了承ください。

◆ 不可抗力による事故等について

台風、洪水、地震、津波等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等や交通機関の乱れが発生した場合、試験開始時刻の繰下げ、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については一切責任を負いません。

5. 安全保障輸出管理について

本学では、「外国為替及び外国貿易法(外為法)」に基づき、安全保障輸出管理規程および運用細則を定め、外国人留学生等への教育・研究内容が国際的な平和および安全の維持を妨げることが無いよう、技術の提供や研究・学生の受入れに際し、審査を実施しています。審査の結果、規制事項に該当すると判断された場合には、希望する教育・研究活動に制限がかかる場合があります。

以上

問い合わせ先

早稲田大学情報生産システム研究科

〒808-0135 福岡県北九州市若松区ひびきの 2-7

出願に関するお問い合わせ: koho-ips@list.waseda.jp

URL: <https://www.waseda.jp/fsci/gips/>

履修科目/ 在留資格に関するお問い合わせ: gakumu-ips@list.waseda.jp